

Brown Bag Seminar

No.078

オンライン
録画期間限定公開
(Zoom)
登録はこちら



2022
12.21 (水) 12:10
12:50

12:10-12:15 ◆ 演者紹介
12:15-12:40 ◆ プレゼン
12:40-12:50 ◆ 質疑応答

https://temdec-med-kyushu-u-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN_ZX4Hk-xMTJmtTXnbcJiEqQ

【技術支援】九州大学 Q-AOS & TEMDEC

超清潔社会で急増する 慢性炎症生疾患を標的とする免疫制御技術

司会：錢 琨 准教授 (Q-AOS 創発推進コーディネーター)

片山 佳樹 教授

九州大学大学院工学研究院 応用化学部門 機能組織化学



近年、自己免疫生疾患やアレルギー、さらにはがん、糖尿病や認知症といった様々な疾患が急増している。これらの疾患が増えている原因は、免疫系の乱れを引き起こす現在のライフスタイルにある。一方、これらの疾患は、長期の慢性炎症の結果発症するもので、現代医学では根治が難しい難病である。すなわち、発症してからでは治療は非常に困難であり、発症前に免疫系の状態を慢性炎症から寛容型にシフトさせることが重要である。そこで、我々は安全な物質のみを用いて、人工的に免疫寛容を誘導できる制御剤を開発している。ここではなぜ今これらの疾患が増えるのかと、その対処法としての我々が開発した免疫制御粒子について紹介する。

略歴

1988年 3月 愛媛大学大学院医学研究科博士課程修了 (医学博士)
1989年 8月 南カリフォルニア大学薬学部研究員 (Dr. Vincent H.L.Lee)
1990年 8月 愛媛大学医学部助手
1993年 4月 九州大学大学院薬学研究所薬物動態学講座助手
2001年 4月 九州大学大学院薬学研究所薬物動態学分野助教授
2005年 4月 九州大学大学院薬学研究所薬剤学分野教授
2014年 4月 九州大学大学院薬学研究所研究院長・学部長 (2年2期)
2018年 4月 九州大学副理事
2020年 4月 九州大学大学院薬学研究所研究院長・学部長 (2年2期)
2021年 11月 九州大学 主幹教授

受賞歴

1991年 10月 臨床薬理研究振興財団賞 (日本臨床薬理学会)
2002年 3月 日本薬学会学術振興賞 (薬剤学・製剤学 部門)
2020年 3月 日本薬学会賞
2022年 4月 文部科学大臣表彰 (科学技術賞 研究部門)